

KAKEHASHI Project 招へいプログラム アメリカ大学生第1陣（コロンビア大学）の記録

1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、米国よりコロンビア大学生 52 名（引率者 2 名含む）が来日し、日本の政治、社会、歴史及び外交政策に関する理解促進を図るとともに、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、5 月 18 日から 5 月 27 日までの 9 泊 10 日の日程でプログラムを実施しました。訪日団は特に歴史とマナーを含む日本文化に高い興味を持ち、これらについて SNS を通じて発信する意欲を示していました。

2. 参加国・人数

米国（52 名）

3. 訪問地

東京都、大阪府、京都府、滋賀県

4. 日程

5 月 18 日（月） 成田国際空港より入国

5 月 19 日（火） 来日オリエンテーション

【日本理解講義】

Contour of Government and Public Policy Making in Japan

【表敬訪問】東京都庁

【視察】東京国立博物館

5 月 20 日（水） 【学校交流】早稲田大学

【都内視察】

5 月 21 日（木）～ 5 月 25 日（月）

A グループおよび B グループとも同一行程で大阪府、京都府、滋賀県を訪問

【企業訪問】株式会社西島製作所（大阪府）

【学校交流】同志社大学（京都府）

【伝統文化体験】友禅染体験

【視察】新京極、錦市場、金閣寺、伏見稲荷大社

【自然文化体験】滋賀県高島市、地域の方々との交流

5 月 25 日（月） 地方プログラム終了後、滋賀県から東京都へ移動

【最先端技術視察】日本科学未来館

ワークショップ

- 5月26日(火) 【視察】国会議事堂(衆議院)
 【表敬訪問】首相官邸、世耕内閣官房副長官訪問
 【講義】外務省、日米関係講義
 報告会
- 5月27日(水) 成田空港より離日

5. プログラム記録写真

アメリカ大学生第1陣(コロンビア大学)の記録

	
<p>5月19日【表敬訪問】東京都庁(東京都)</p>	<p>5月20日【学校交流】早稲田大学(東京都)</p>
	
<p>5月21日【企業訪問】株式会社西島製作所(高槻市)</p>	<p>5月22日【学校交流】同志社大学(京都市)</p>
	
<p>5月23日【伝統文化体験】友禅染体験(京都市)</p>	<p>5月23日【歴史・伝統文化】伏見稲荷大社(京都市)</p>

	
<p>5月24日【自然文化体験】地域交流（森林公園くつきの森、滋賀県高島市）</p>	<p>5月25日 ワークショップ（東京都）</p>
	
<p>5月26日【表敬訪問】世耕内閣官房副長官訪問（東京都）</p>	<p>5月26日 報告会（東京都）</p>

6. 参加者の感想

米国 大学生

都会と地方、また 伝統文化と現代技術の双方を見ることができ感謝しています。多くの場所を訪ねいろいろなものを見ることができました。訪問地を少なくし各場所での滞在時間をもう少し取れば人々や文化についてなお一層理解を深める事ができたかもしれません。素晴らしい機会をありがとうございます。また近いうちに日本に来たいと思います。

米国 大学生

今回のプログラムは最高に素晴らしい経験でした。官庁表敬、ポンプ工場見学など旅行者としては体験できない様々な経験ができたことに感謝します。プログラムを通して日本を深く学ぶことができたことは大変貴重な経験でした。民宿体験も圧巻でした。都会の喧騒を離れ、自然の美しさやすがすがしき、地域の伝統的生活を体験できたことは特に印象的でした。

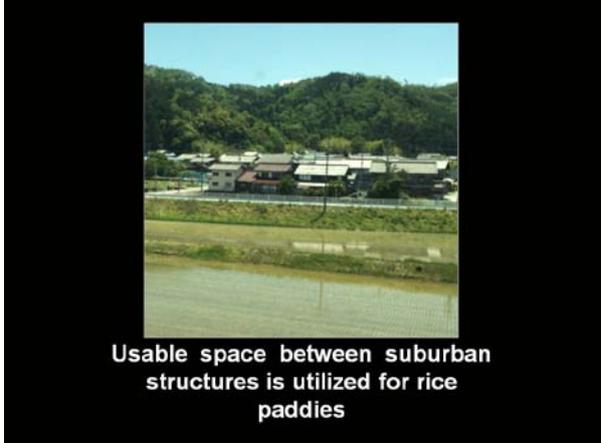
米国 大学生

素晴らしい機会をありがとうございます。いろいろな世代の学生がこの有意義なプログラムを通じて多くのことを学ぶことができるよう望みます。必ずまた日本を訪れたいと思います。コロンビア大学の学生、友人、家族にこの経験を分かち合うつもりです。本当にありがとうございました。

米国 大学生

私は短い期間で日本について多くのことを学びました。このプログラムは非常によく組み立てられており、日本文化全般について触れることができましたように感じました。特に訪問地の多様性（大都市から小さな村のコミュニティ）や日本人との交流がよかったです。グループ別自由散策の途中、私たちは同じ世代の若者と出会い瞬時に仲良くなりました。言葉の壁にもかかわらず、私たちはお互いから多くのことを学び、その晩までには Facebook を通した友達になりました。日本での滞在の延長として今後も海外から彼らと連絡を続けていきたいと思っています。

7. 参加者が感じた日本の魅力（帰国後に発信予定）

 <p>Tradition and Modernity</p> <p>Culture</p> <ul style="list-style-type: none">• Rich Japanese history encompassing many facets of social life• Synergy between traditional and modern cultures• Manifests in a multitude of ways• Architecture and Urban Development• Personal Aesthetic and Fashion• Commercialization of Culture	 <p>Traditional shrines remain intact amidst modern high-rises</p>
A グループ発表 「伝統と今」	都会のはざまで見つけた伝統と現代の融合
 <p>Usable space between suburban structures is utilized for rice paddies</p>	 <p>Learning from Japan</p> <ul style="list-style-type: none">❖ Japan has government-funded social programs for women that the U.S. doesn't❖ Prime Minister Abe has set quotas for women in government leadership positions❖ Necessary to consider cultural pressures against feminism
新幹線から見た田園風景	B グループ発表「日本における女性」

<p style="text-align: center;">Cultural Values</p> <p>Putting It All Together</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[Order and Organization] --> B[Diligence and Loyalty] B --> C[Hospitality and Respect] C --> D[Harmony in Japanese Society] </pre> </div>	<p style="text-align: center;">Diligence & Loyalty</p> <p style="text-align: center;">"Never lose the public trust, even if monetary loss proves unavoidable."</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;">   </div>
---	---

B グループ発表「文化的価値観」

企業理念：勤勉と忠誠心

<p style="text-align: center;">What is Sustainability?</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>Social Inclusion</p> <ul style="list-style-type: none"> • Womenomics policy • Immigration policy reform • Improving childcare services • Urbanization <p>Economic Development</p> <ul style="list-style-type: none"> • Declining workforce • Workplace efficiency • City diplomacy • Increased tourism • Developmental government </div> <div style="flex: 1;">   </div> </div>	<p style="text-align: center;">Environmental Development</p> <ul style="list-style-type: none"> • Waste disposal • Natural preservation • Clean energy • Transportation <p style="text-align: center;">Reflection Projects</p> <ul style="list-style-type: none"> • Visual Art • Documentary Video • Present to Columbia Sustainable Development Club • Publish in... <ul style="list-style-type: none"> ◆ Columbia Economics Review ◆ Columbia University Partnership for International Development ◆ Columbia Spectator 
--	---

B グループ発表「サステナビリティとは？」

日本で気づいたこと、帰国後プロジェクト